

Wincomm 21.5 インチ医療用液晶一体型タッチパネル PC『WMP-226』をリリース

欧米の医療用国際規格第3版 (Medical 60601-1 3rd edition (EN 60601-1:2006, ANSI/AAMI ES60601-1:2005, CAN/CSA C22.2 No. 60601-1:08)) に適合し認証を受けているため、病室のベッドサイド端末としてのご利用にも最適です。

Wincomm は医療用 21.5 インチ・ワイド液晶一体型タッチパネル PC『WMP-226』をリリース。白色筐体でアーチ型設計を強化したことにより、更に洗練されたデザインとなっております。医療向けコンピュータでは、電子カルテ、ベッドサイド端末や高解像度の医療用画像処理など、利用範囲も広範で高画質への要望も高まっているため、Wincomm ではこの度、フルハイビジョン (解像度: 1920 x 1080) のワイド液晶パネルを採用致しました。そのため、WMP-226 では医師と患者のコミュニケーションも更に円滑に遂行することが可能となるツールとなります。

WMP-226 は Intel Core-i CPU を搭載した高性能の最新モデルですが、CPU は用途に合わせて Core-i3/i5 または Celeron の何れかを選択でき、DDR3 RAM は最大 8GB まで搭載可能です。また、内蔵 Mini PCI-e スロットは 2 スロットを標準装備し、拡張スロットは PCI Express x16 または PCI 2.2 スロットの何れかを選択可能であり、USB ポートも従来と同様に 4 ポートありますので、拡張性は更に向上し、広範な需要に対応できる仕様となっております。

図： 白色筐体と灰色のボタン・アイコン



フロントベゼル (正面) は表面フル・フラット設計のため、筐体の隙間に細菌が入り込み繁殖する恐れがなく、院内での二次感染防止にも役立ちます。また、WMP-226 の筐体は、プラスチック原料そのものを抗菌効果のある材料『PC + ABS 混入』とし、常時アルコールで筐体を消毒しても抗菌性能が劣化しない設計となっており、特に『メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) など』に対しては 95.0% 以上の細菌抑制効果があります。

WMP-226 はスマートファン付きモデルですが、放熱効率を高めていることで、30dB以下の低騒音に抑えることができ、ベッドサイド端末などの静音が求められる環境でもご利用可能と考えます。(完全なファンレス・モデルの WMP-227 も近日リリース予定です。)

また、万一の『AC 電源切断時の保護』または『電源 ON 状態での本体移動の利便性』を高めるために、短時間の電源供給を可能とする『内蔵バッテリー(約 20 分程度は駆動可能)』のオプションも搭載できるようになっており、更に利便性が向上しております。

図： WMP-226 アーチ型設計の背面カバー(清掃も非常に簡単)



WMP-226 は欧米の医療用国際規格第3版に適合しており、既に販売開始しております。

お問合せは「sales_support@wincomm.com.tw」または「sales@wincomm.jp」までお願い致します。製品情報は<http://www.wincomm.com.tw/>に記載されております。

図： Medical 60601-1 3rd edition (EN 60601-1:2006, ANSI/AAMI ES60601-1:2005, CAN/CSA C22.2 No. 60601-1:08)

